

# 教育だより

三芳町ジュニアボランティアリーダー、通称「ジュボラ」は、町内に在住の中学生・高校生を対象とした地域ボランティアグループで、様々な講座や研修会への参加、町内のイベントへの協力など、地域に根差した活動を展開しています。また、小学生を対象としたイベントにも協力し、子どもたちにとって身近なお兄さん・お姉さんでもあります。

こうした青少年健全育成活動や地域のボランティア活動への参加を通して、一人ひとりの自主性・主体性を育むことを目的としています。

そんなジュボラの活動をご紹介します。



三芳町ジュニアボランティアリーダーには、現在約50名の中学・高校生が在籍し、年数回の研修会を主体として活動しています。主な活動内容は、救急救命講座、「子どもフェスティバル」への出店、レクリエーション講座、宿泊キャンプなどです。そのほか、小学生の「チャレンジアドベンチャー」「ジュニアリーダーキャンプ」「夏休み探検隊」への協力や、成人式の受付を行っています。

### 【昨年度の活動紹介】

- 5月 子どもフェスティバル
- 7月 普通救命・AED講座
- 8月 夏休み探検隊  
チャレンジアドベンチャー
- 9月 ジュニアリーダーキャンプ  
宿泊研修会
- 1月 成人式受付
- 3月 ユニバーサルホッケー体験研修

**ジュニアボランティアリーダーになるには？**

町内にお住まいの中学生・高校生ならどなたでもお申し込みいただけます。メンバーは随時募集していますので、役場5階にある社会教育課ボランティア活動支援センターまでお越しいただくか、電話にて申し込みください。

メンバーは、学校行事や部活動を優先しながら取り組んでいます。登録をしていただくと、今後の予定を随時お知らせします。

**問い合わせ**  
社会教育課(内線515)  
FAX 274-11056



**●三芳中学校** 唐牛 見優さん

ジュボラは違う中学の子と仲良くなれるし、キャンプや小学生のお手伝いをしたり、すごく楽しい企画がいっぱいだよ！気軽に入ってくれたら嬉しいです☆一緒に楽しく活動しましょう！待ってまあす☆

## ジュニアボランティアリーダーからのメッセージ

### ●三芳東中学校

柴山 祥大君

ジュニアボランティアリーダー1(ジュボラ)では、青少年相談員の方々のお手伝いなどのボランティア活動に参加することにより、地域に貢献できるような活動をしています。活動内容には、宿泊研修会やスポーツ体験などもあるので、メンバー間の交流を深めながら活動しています。個性豊かなメンバーが揃っていて、とても楽しいです。ぜひジュボラに入って一緒に活動しましょう!!

### ●高校生

宮川 侑也君

私たちは共に協力して仲良くボランティア活動をしています。自然ゆたかな場所です。キャンプはとても楽しいです。ボランティアは大変ですが、とても楽しいのでぜひ参加してみてください。

### 平成22年度 活動予定\*

- ①子どもフェスティバル(5月)  
わたがしコーナーの担当など、進行のお手伝いをします。
- ②夏休みみよしまち探検隊(8月)  
夏休みの小学生向けイベント「ジュボラとあそぼう」で、森林公園へバスツアーに行きます。
- ③チャレンジアドベンチャー・ジュニアリーダーキャンプのお手伝い(8、9月)  
一泊で行われる、小学生対象キャンプなどのお手伝いをします。
- ④救急救命講座(10月)  
模型人形を使い、人口呼吸・心臓マッサージの方法、AEDの使い方を習得します。
- ⑤宿泊研修会(未定)  
ジュボラ単独のキャンプです。野外での調理実習やレク研修を中心に行います。
- ⑥成人式受付(1月)  
文化会館コピスみよしで開催される、成人式の受付を行います。
- ⑦レクリエーション研修(2月)  
ニュースポーツなどのレクリエーションを行い、その後来年度の活動について話し合います。

あなたもジュボラの仲間になって、様々な行事に参加してみませんか？



←①子どもフェスティバルの様子



←②夏休みみよしまち探検隊



←③宿泊研修会

⑦レクリエーション研修



## ホストファミリー・ボランティア募集

町では、国際理解教育の一環として、オーストラリアからの親善訪問団を受け入れています。今年は、ブリスベン市のアスコット小学校から12名の小学生と2名の先生が来日します。そこで滞在中、ホームステイ先14家庭を募集します。

- 期間 6月28日(月)～7月6日(火)
- 訪問団  
男児5名、女児7名(10、11歳)、引率者2名(女性)
- 募集について  
次の1、2の方々を募集します。
- 【1】滞在中、受け入れていただける家庭
  - ①期間中の食事等はホームステイ先の負担になります。
  - ②訪問児童については、原則として同年代(小学校4年～高年生)の方(ホストブラザー・シスター)のいる家庭。
  - ③家庭の中で日常英会話ができる方がいる家庭が望ましい。
- 【2】滞在中の通訳(ボランティア)として若干名
- 募集期間 5月21日(金)まで
- 問い合わせ 学校教育課(内線522) FAX 274-1056

- 日程
- <6月>
- 28日(月) 三芳町役場到着  
ホストファミリーと対面
- 29日(火) 小学校訪問、歓迎会
- 30日(水) 小学校訪問、歴史民俗資料館見学
- <7月>
- 1日(木) ディズニーランド(都内泊)
- 2日(金) 都内めぐり  
(三鷹の森ジブリ美術館)
- 3日(土) }ホストファミリーと過ごす
- 4日(日)
- 5日(月) 体験学習
- 6日(火) 帰国

教職員人事異動

4月1日付で、三芳町教職員の人事異動が発令されました。

異動された方は、次のとおりです。(敬称略)

※(一)は前職、管理職のみ掲載します。問い合わせ 学校教育課(内線521・522)

【転入】

■小野 富男 三芳町立三芳小学校教頭 (毛呂山町立毛呂山中学校教頭)

■鈴木 泰生 三芳町立竹間沢小学校教頭

【富士見市立みずほ台小学校主幹教諭】

■中村 勉 三芳町立三芳中学校教頭

【富士見市立水谷中学校主幹教諭】



山川 博



小野 富男

【町内異動】

■山川 博 三芳町立藤久保中学校校長

■山下 道夫 三芳町立竹間沢小学校教頭

【転出】

■長谷部 光 三芳町立上戸小学校教頭

■小関 隆弘 三芳町立三芳小学校教頭

■坂西 茂実 三芳町立藤久保中学校校長

【退職】

■小関 隆弘 三芳町立三芳小学校教頭



鈴木 泰生



中村 勉

第45回 町民文化祭の参加者募集

10月下旬～11月初旬に開催を予定している町民文化祭に参加を希望する団体又は個人は、次の説明会に必ず出席してください。

【町民文化祭参加説明会】

●日時 6月2日(休)、午後7時～ ●場所 藤久保公民館ホール ※「文化祭実施概要」と「参加計画書」を各公民館で配布しています。参加計画書は説明会当日に提出ください。問い合わせ 藤久保公民館 ☎258-0690 地域振興課 (内線262)



教育トピックス

「読書の時間を大切にしなさい。一冊の本との出会いがあなたの生き方を変えてくれることだ」とあります。(ジョセフ・マーフィー) 皆さん、ご存じのように毎年4月23日は、「子ども読書の日」とされています。この日は、子どもの読書活動が、言葉の学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものという基本理念のもと、積極的読書活動を行う意欲を高めようと、設けられた日です。

上富小学校では、プロジェクトと大型スクリーンを活用して読み聞かせを行いました。暗幕を開き照明を落とし、体育館に設置された大きな画面に、本の世界が浮かび上がります。全校児童が目を輝かせ、興味と期待を持った視線が映像に釘付けになっています。本の世界へ一人ひとりの子どもが入りこみ、物語の世界へ身も心も没り、主人公になった気分を味わいます。子どもが朗読が終わると、照明がともると暗幕が開かれ現実の世界へ戻りますが、子どもたちの表情はとてもおどやかです。三芳東中学校では、学校図書館の貸し出し記録を基にした「東中の60選」を全校生徒に紹介しています。また、3年生の自筆による本の紹介が、校内の廊下に張り出されます。2年生以下、後輩は興味津々。先輩お勤めの本は何かなど、掲示のぞき込みで見ます。このように、知識を増やし心を豊かにしてくれる良書が、生徒同士の手から手へ、代々引き継がれていくよ



図書館の本棚より「遠足・ウォーキングの本」別冊紹介中

【一般書】「江戸ウォーキング」改訂4版



「江戸城のおもかげを残す外濠と城門めぐり」など、こだわりの「歩き」を紹介する案内書。名物料理や銭湯などの「お楽しみ」付き日帰りコースを提案。興味深いウォーキング情報も掲載。

【一般書】「乗る物酔い」撃退ブック



「乗る物酔い」はなぜ起るのか、そのメカニズムと治療法。自分でできる予防法、撃退法などをわかりやすく説明。一般的乗り物だけでなく、遊園地で酔わずに乗り物を楽しむ方法も紹介。

【一般書】「ほらー富士山。―遠足案内冊子―山麓を見る、歩く、撮る―」



伊藤マチコ 松倉一夫著 東京新聞出版局2006年6月発行 請求記号 G33 富士山麓を見て、歩き、撮るための遠足20コースを春夏秋冬別に紹介。富士山の魅力をもっと多くの人に知って欲しいという願いをこめてつくられた、富士山の写真が美しいガイドブック。

【児童書】「はろーとーのえんぐり」



ながかりえこ文 やまむきりこ絵 福音館書店 1983年3月発行 請求記号 E6 のねずみの歌りとくぐららは、リュックを背負い、歌を歌い、野原へ出てからマランを開始。ところが、2匹の足に突然毛糸が絡まり転んでしまふ。世代を超えて読み継がれる人気の絵本。

図書館だより 中央図書館 ☎258-6464 火～金 10:00～19:00 土日 10:00～18:00 竹間沢分館 ☎274-1722 火～日 11:00～18:00

5月の予定 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

中央図書館 ぐりくらタイム (絵本・紙芝居・手遊び等) 第1・3金曜日 (保護者同伴) 11:00～11:15 6ヶ月～1歳 11:20～11:40 2・3歳 第2・4火曜日 16:00～16:30 3～8歳 おはなしサークルかにかいここそそ 10:00～12:00 おとな対象 ※昔話を覚えて語る練習をしています。とよかかん・くらぶ会員制 (読み聞かせとブックトークで本に親しむ会) 10:10～11:00 1・2年生 11:10～12:00 3～6年生

竹間沢分館 ぐりくらタイム (絵本・紙芝居・手遊び等) 第4火曜日 11:00～11:30 1～4歳 スイミーおはなし会 (絵本・紙芝居・ブックトーク) 第4木曜日 16:00～16:30 4歳～小学生

【地域文庫のお知らせ】 (児童書の貸出、お話しなど) つくし文庫・毎月第3土曜日10:00～12:00 場所/上富1区第1集会所にて あらた文庫・毎火曜日15:30～18:00 場所/荒田自宅にて (藤久保536-4 三芳東中学校近く)

技の文化財

第二回 大工

私たちの住む建築の様子は、この五〇年の間に大きく変わりました。プレハブ・軽量鉄骨などさまざまな工法が急速に広まり、季節を問わず早いものでは三ヶ月で家が建ちます。一方で日本古来の工法で建てられた古い民家建築では、材料だけでなく竹や土といった材料も、それぞれの特性を知ったうえで切る時期や使う季節を考慮して用いた。一年近くの工期が必要でした。その期間中には、節目に地鎮祭や上棟式といった儀礼を行います。こうした儀礼で使う道具は、棟梁が丁寧に作り出しました。藤久保の皆川工務店には、今なお納屋の壁に飾られています。これは初代小三郎さんが作ったもので、今から百年近く前のものです。「コサ大工」の通り名で、腕の良い職人が建てた家は健在です。その孫である重蔵さんは、建築儀礼を執り行える数少ない棟梁のうちの一人。「祖父が建築儀礼に関する事柄をまとめてくれて、飾り物の寸法や絵柄を参考にしたら、それに昔は壁一面にこの飾りが貼っ

▲上棟式で使われた破魔矢。二股に分かれた形の「かぶら矢」と丸い形の「ひき目矢」。ともに邪を払う縁起物。

